

高齢者・障害者施設 法制化に伴う義務化の方針

降雨量水位観測、避難計画、定期的避難訓練

最新鋭の降雨計測は、工事・機器・保守不要でシンプル価格

詳細 <http://www.kaminari.co.jp/kaigo/>

平成 29 年度、国土交通省は高齢者や障害者施設の豪雨災害を防ぐために

「雨量情報や簡易型水位計など、費用を抑えた設備により洪水の危険性を知らせる、高齢者や障害者施設の洪水に対する避難計画作り、定期的な避難訓練実施を義務付ける方針を固める」

2016/12/21 NHK ニュースより

2017/02

V・ビレッジウェザー U・一般雨量計 比較表はV4を対象

	機器価格	設置工事	通信電気設備	雨量計測	土砂災害発生予兆情報	河川上流洪水監視	5年検定、検査、巡回保守	その他気象情報との組み合わせ	利用に必要な専門性
V	否 不要	否	インターネット必要	有	有	有償付加有	否	有	低
U	15万円以上	約20万円～様々	月間2万円前後	有 *1	否	否	有 高額費用	否	高

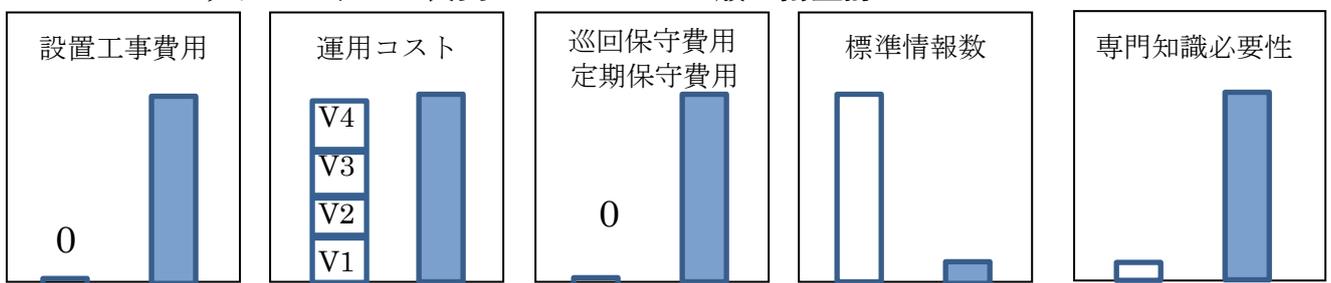
否=不要 有=あり 専門性低=グラフ表示によるため 価格は概略表示

ビレッジウェザーは、レーダー雨量値を使用します、この単位は正式雨量単位ではありません、

*1 雨量計機器による値は公式値として扱われますが、そのためには5年ごとの工場内試験検定に合格していることが必要。

=ビレッジウェザー・裏山

=一般の雨量計



月間コスト、ビレッジウェザーはクラスにより異なる 雨量計は検定品の下級品を選定